2026年(令和８年)度

一 般 編 入 学 試 験 問 題 〔 A 日 程 〕

専攻科目(グローバル観光学科)

2025年(令和７年)11月23日

現在、京都には非常に多くの観光客が訪れ、そのためにオーバーツーリズムが発生しています。それらオーバーツーリズムが京都市民の生活に与える負の影響と、観光の経済効果を維持しつつ持続可能性を確保するための方策について論じなさい。